

第6回ITER理事会結果概要



平成22年6月29日

文部科学省



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

第6回ITER理事会の主な出席者

日程:2010年 6月16日(水)ー17日(木)

場所:中国(蘇州)

議長:エフゲニー・パブロビッチ・ベリホフ ロシアクルチャトフ研究所総裁

出席者:

日 本: 森口 文部科学審議官 他

欧 州: シルヴァ＝ロドリゲス 欧州委員会研究総局長 他

米 国: ブリンクマン エネルギー省科学局長 他

ロシア: ボロフコフ ロシア連邦政府国防産業委員会機関長 他

中 国: ツァオ(CAO) 科学技術部副部長 他

韓 国: キム(KIM) 教育科学技術部課長 他

インド : カウ プラズマ研究所所長 他

ITER機構: 池田 機構長 他



第6回ITER理事会の参加者



第6回ITER理事会の主な議題

- (1) 開会挨拶(議長、各極代表、機構長)
- (2) ITER機構活動報告
- (3) 諮問委員会等からの報告
- (4) 2009年ITER機構年次報告等
- (5) その他



第6回ITER理事会の結果概要(1)

ITER機構からの活動報告

- ITER機構より、主に、以下の事項について報告。
 - ・ITERサイトの建設状況
(最初のITER建屋の建設及びトカマク建屋の基礎工事用の採掘を2010年7月に開始予定。)
 - ・ITER機構職員状況
(2010年5月末時点で計457名<うち専門職員(P)300名、支援職員(G)157名>、このうち日本人専門職員数は24名)
 - ※)前回理事会の報告時、2009年10月末時点で、計402名(P281名、G121名)。
このうち日本人専門職員数は22名
 - ・調達取決め(Procurement Arrangement; PA)の締結状況
(前回理事会以降、17のPAが締結された。これまで、合計45のPAが締結された。
PA全体の約60%を締結。)
 - ・予算及び財務(2009年執行報告、2010年～2013年予算計画等)



第6回ITER理事会の結果概要(2)

ITER機構からの活動報告(続き)

○ベースライン文書(BD)の状況報告

ITER機構よりBD案を説明。これに対し、EUがBDに合意する前提となるEU負担分の追加財政措置について、事前にEU加盟国間で合意に至れなかったことから、今般の理事会ではBDの合意に至ることが出来なかった。

EUの状況を踏まえ、7月末に臨時理事会を開催し、BDに合意する方向となった。

ITER理事会諮問委員会等からの報告

○ 科学技術諮問委員会(STAC)、運営諮問委員会(MAC)、その他の作業グループ等より、主に、以下のとおり報告。

- ・STAC、MACからは、ITER機構より提案されている全体事業スケジュールの理事会承認を勧告する等の報告があった。
- ・その他、TBM計画委員会からの報告を受けた。



第6回ITER理事会の結果概要(3)

2009年ITER機構年次報告等について

- ITER理事会は、ITER機構の2009年予算執行状況、2010年～2013年の予算計画の報告を受けた。
- その他、年次計画(Annual Work Plan)の実施方法、輸出規制に関するWGの継続について承認した。

＜第6回ITER理事会の会場風景＞



現在のITERサイトの状況

